

スターウォッチング

<活動の特長>

- ・銀河ドームには口径20 cmの大型望遠鏡があります。月のクレーターや、土星の環、木星のしま模様やガリレオ衛星、これらを見たときの感動はきっと忘れないことでしょう。
- ・ドームの外では、季節ごとの代表的な星座の見つけ方を実際の夜空で確認し、星座に関わる神話についても説明します。また、北斗七星やカシオペア座から北極星を見つける方法も学び、天体への興味関心を高めます。



<めあての例>

- ・科学
「科学の楽しさを見つけよう」
- ・自然
「自然の中で新たな発見をしよう」



<大まかな活動の流れ>

①めあて・注意事項の確認をしよう

④ドームの外で星空を見よう

②観察する天体を知ろう

今日は、どんな天体を見ることができるのかな？



北極星が見えたよ。あっちには冬の大きな三角も見えたよ。



③望遠鏡で観察しよう

月のクレーターがくっきり見えるよ。



⑤まとめをしよう

最初に観察する天体について学んだことで、望遠鏡で見たり実際に見たりしたときの感動が大きくなったよ。



<メモ>

- ・所要時間は、1クラス30分です。
- ・星の見え方は、季節によって異なります。
- ・キャンプファイヤー・キャンドルファイヤーとスターウォッチングを同日に組み合わせることは活動時間の関係上、実施が難しいこともあります。